

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

自民党

決める。進める。

■地域教育へのチャレンジ

私学高校教育費に係る実質無償化の補助要件拡大に努めます。ICT教育や民間の知見を活かした教育格差の解消を目指します。食育事業を通し栄養学や地産地消の学習の提供に取り組みます。幸区に誘致実現した県立特別支援校の開校を着実に進めます。参画型教育事業「ハイスクール議会」を確実にお届けします。

■地域経済へのチャレンジ

キャッシュレス事業実現により経済効果を確実に創出します。商品券支援や商店街の振興施策を活かした消費を喚起します。暮らしの物価高騰対策や中小企業への支援体制を強化します。鉄道網や一般・高速道の交通インフラ充実を更に取組みます。アフターコロナの観光戦略により国内外訪客者数を高めます。

■地域医療へのチャレンジ

学校現場で虫歯ゼロを目指すフッ化物洗口の実現を求めます。がん対策へ向けて混合診療や緩和ケアの体制強化を整えます。医療介護人材の処遇改善や復職支援など環境整備を進めます。ICTを活かした遠隔診療導入など新しい医療体制を目指します。大幅な拡充を実現した小児医療費助成制度で家庭を支えます。

■地域生活へのチャレンジ

「ともに生きる社会かながわ憲章」が謳う共生を目指します。防犯カメラ設置により犯罪や特殊詐欺から暮らしを守ります。児童のバス置き去り事故防止のため対策支援事業を進めます。信号機と標識の老朽化対策や道路標示補修に迅速に当ります。学校部活動の地域移行も含めスポーツへの取組を強化します。

《プロフィール》

1981年 川崎市幸区河原町にて出生
1999年 芝学園(芝中学校・高校)卒業
2003年 青山学院大学(法学部)卒業
2003年～10年 長谷工コーポレーションにて勤務
2011年～ 神奈川県議会議員 3期連続当選

《経歴》

- 川崎商工会議所青年部副会長
- 川崎ドッジボール連盟顧問
- 市鍼灸マッサージ師会顧問
- 市ソフトボール協会副会長
- (元)県食品衛生協会顧問
- (元)日本青年会議所神奈川ブロック協議会会長
- 保護司
- 県相撲連盟副会長
- 市柔道協会顧問
- 市少年野球学童部顧問
- (元)県ユニセフ協会理事



自民党公認

田中徳郎

42歳

医師として医療政策にメス!

#専門家を県政に 医師不在の県議会 県民900万人の命を守りたい!

財政的に厳しい神奈川県、子育て支援も教育の無償化も、まずは財源が必要です。医師として医療政策を見直すことをはじめ行財政改革に積極的に取り組み、「新たな財源を作り出す」ことも大切なミッションとして取り組みます。そして、新たな財源をもとにして神奈川県をもっと暮らしやすい県に変えていきます。

医師の専門性を活かす

これまで専門家のいなかった医療分野を中心に、医師として専門的なチェック体制を強化します。医師会の利権にも忖度なく切り込みます。

お金の無駄遣いを減らす

医療政策の見直しだけでなく、行政書士としての資格・経験を生かしてデジタル化や天下りの廃止など徹底して行財政改革に取り組みます。

生活支援を手厚くする

医療ツーリズムやマンガ・アニメを活用した観光強化により新たな財源を作り、子育て支援や高齢者支援など必要な分野にお金を使います。

「医療の専門家目線で改革を行うめかたさんを応援しています!」
衆議院議員(神奈川10区) 金村りゅうな
日本維新の会共同代表 吉村洋文

めかた啓介 プロフィール

元・救急センター長 麻酔科専門医

1973年生まれ。産業医科大学医学部卒。医療の必要度が高い救急・過疎地・災害などの分野で経験を積む。コロナ禍ではワクチン接種などにも従事。現在は医療法人理事長を務める。行政書士など複数の資格を持ち、多方面で専門性を活かして活動中。



日本維新の会
公認

めかた 啓介

国がやらないなら、 神奈川から!!

3つの提言+1(緊急提言)

緊急提言 **暮らし重視のミライへ!**
増税ではなく物価高対策で県民の生活応援を!
予算のムダは徹底的に見直し、県民の暮らしに予算を配分!
物価高対策と生活への支援・相談体制の強化を!

① こどもたちのミライへ～子育て・教育立県かながわ!

かながわの「こども」は、かながわの「宝」
・私学に通う家庭も含め、子育て・教育の経済的支援を大胆に拡充
・ICT活用の先進的な教育で学力向上と社会に必要な心の教育を進め、いじめや虐待を許さないかながわへ、子どもの権利条例の制定を目指します!

② 高齢者が安心できるミライへ

～高齢者の不安によりそい、「つながら」支えるかながわ!
・ひとり暮らしでも孤立しない、介護を地域でも支える包括ケアシステムの構築や、AIやIoTを活用した防犯・見守り・買い物支援で新たな暮らしのあり方、かかりつけ医と介護が連携した地域医療を提言します

③ だれもが輝き成長するミライへ

～発想の転換でSDGsかながわ!
・女性も男性もいきいき活躍できる環境や、性別・障がい・国籍などで差別されることのない多様性を認め合う社会
・クリーンなエネルギー革命や、DX、脱炭素を進め、新産業の誘致で地域経済を立て直し、県内中小企業との連携を進めます

増税より
「暮らし」重視!

Profile ■川崎生まれ川崎育ち 第一ひかり幼稚園
聖ヨゼフ学園 慶応義塾大学文学部卒業
■元川崎市議 県議3期 ■家族/夫・長女・犬



立憲民主党公認

市川まさ子

子育て応援の 県政をご一緒に

原爆ドームを見ながら広島で育ちました。「核兵器廃絶、戦争はいやだ」が私の原点です。武力で平和はつくれません。保育士としての経験を生かし、子どもたちが健やかに育つ、平和が大切にされる神奈川にするために頑張ります。

- 子どもの医療費は18歳まで完全無料に
- 保育者も人数も賃金も増やす
- 県独自の給付金制度創設、学費の負担軽減
- 学校給食は無料に。正規の教員の増員
- 新型コロナ対策と医療・保健・障がい福祉体制の強化・拡充
- 国保料、介護保険料の引き下げ
- インボイス制度導入中止、中小企業支援の拡充
- 地震・水害など災害対策の強化
- 気候危機対策、省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等へ選択的夫婦別姓制度の導入
- 核も基地もない平和な神奈川を

党幸区県政・保育相談員
●略歴/1956年広島市生まれ。広島県立海田高等学校卒業。広島と東京で約40年間保育士をつとめる。趣味は合唱。家族は夫と一男一女。幸区鹿島田在住。

佐藤まさ子への一票で
消費税5%減税を **大軍拡ストップ!**



佐藤まさ子

さとうまさこ

日本共産党

私の声はきつと
未来を動かせる。

自分の声を届けに行こう。

投票日

令和5年

4/9 (日)

午前 7:00 ▶ 午後 8:00

神奈川県 議会議員選挙

- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。



詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。